

うなぎの未来V

行政はウナギを救えるか

プログラム

第一部 研究発表

10:00~12:00 口頭発表・ポスター発表

第二部 保全

13:00~13:05 開会挨拶 大竹二雄 (東京大学)

13:05~13:30 基調講演「鰻学会の設立」 塚本勝巳 (東アジア鰻学会会長/日本大学)

13:30~13:55 「ニホンウナギ生息地保全の考え方」 有山義昭 (環境省)

13:55~14:20 「ウナギを含めた水生生物のための多自然川づくりの取り組み」 堂蘭俊多 (国土交通省)

14:20~14:45 「資源管理の対策について」 保科正樹 (水産庁)

休憩

15:05~15:30 「鹿児島県におけるウナギ資源増殖対策」 塩先尊志 (鹿児島県水産振興課)

15:30~15:55 「ウナギ種苗の商業化に向けた大量生産システム実証の取り組み」 田中秀樹 (水産研究・教育機構)

15:55~16:20 「民間企業が考えるウナギ保全技術開発」 柵瀬信夫 (鹿島建設)

休憩

16:40~17:25 総合討論 モデレーター 山川卓 (東京大学)

17:25~17:30 閉会挨拶 木村伸吾 (東京大学)

18:00~20:00 情報交換会



2017年7月22日 (土) 10:00~17:30

東京大学 弥生講堂一条ホール

主催:東アジア鰻学会 共催:東京大学大学院農学生命科学研究科 参加費:無料 (事前登録不要)

問い合わせ先 東アジア鰻学会事務局 メール:eelsociety@gmail.com ウェブ:http://easesc.info

